

認知症の理解

問題 39 高齢者の自動車運転免許に関する次の記述のうち、正しいものを 1 つ選びなさい。

- 1 75 歳から免許更新時の認知機能検査が義務づけられている。
- 2 80 歳から免許更新時の運転技能検査が義務づけられている。
- 3 軽度認知障害(mild cognitive impairment)と診断された人は運転免許取消しになる。
- 4 認知症(dementia)の人はサポートカー限定免許であれば運転が可能である。
- 5 認知症(dementia)による運転免許取消しの後、運転経歴証明書が交付される。

(注) 「サポートカー限定免許」とは、道路交通法第 91 条の 2 の規定に基づく条件が付された免許のことである。

問題 40 認知症(dementia)の行動・心理症状(B P S D)であるアパシー(apathy)に関する次の記述のうち、適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 感情の起伏がみられない。
- 2 将来に希望がもてない。
- 3 気持ちが落ち込む。
- 4 理想どおりにいかず悩む。
- 5 自分を責める。

問題 41 認知症(dementia)の人みられる、せん妄に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ゆっくりと発症する。
- 2 意識は清明である。
- 3 注意機能は保たれる。
- 4 体調の変化が誘因になる。
- 5 日中に多くみられる。

問題 42 レビー小体型認知症(dementia with Lewy bodies)にみられる歩行障害として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 しばらく歩くと足に痛みを感じて、休みながら歩く。
- 2 最初の一歩が踏み出しにくく、小刻みに歩く。
- 3 動きがぎこちなく、酔っぱらったように歩く。
- 4 下肢は伸展し、つま先を引きずるように歩く。
- 5 歩くごとに骨盤が傾き、腰を左右に振って歩く。

問題 43 次の記述のうち、若年性認知症(dementia with early onset)の特徴として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 高齢の認知症(dementia)に比べて、症状の進行速度は緩やかなことが多い。
- 2 男性よりも女性の発症者が多い。
- 3 50歳代よりも30歳代の有病率が高い。
- 4 特定健康診査で発見されることが多い。
- 5 高齢の認知症(dementia)に比べて、就労支援が必要になることが多い。

問題 44 Lさん(78歳、女性、要介護1)は、3年前にアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)と診断された。訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用し、夫の介護を受けながら二人で暮らしている。ある日、訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問すると夫から、「用事で外出しようとすると『外で女性に会っている』と言って興奮することが増えて困っている」と相談を受けた。

Lさんの症状に該当するものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 誤認
- 2 觀念失行
- 3 嫉妬妄想
- 4 視覚失認
- 5 幻視

問題 45 認知機能障害による生活への影響に関する記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 遂行機能障害により、自宅がわからない。
- 2 記憶障害により、出された食事を食べない。
- 3 相貌失認により、目の前の家族がわからない。
- 4 視空間認知障害により、今日の日付がわからない。
- 5 病識低下により、うつ状態になりやすい。

問題 46 バリデーション(validation)に基づく、認知症(dementia)の人の動きや感情に合わせるコミュニケーション技法として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 センタリング(centering)
- 2 リフレージング(rephrasing)
- 3 レミニシング(reminiscing)
- 4 ミラーリング(mirroring)
- 5 カリブレーション(calibration)

問題 47 Mさん(80歳、女性、要介護1)は、アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)であり、3日前に認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)に入居した。主治医から向精神薬が処方されている。居室では穏やかに過ごしていた。夕食後、表情が険しくなり、「こんなところにはいられません。私は家に帰ります」と大声を上げ、ほかの利用者にも、「あなたも一緒に帰りましょう」と声をかけて皆が落ち着かなくなることがあった。

Mさんの介護を検討するときに優先することとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 Mさんが訴えている内容
- 2 Mさんの日中の過ごし方
- 3 ほかの利用者が落ち着かなくなったこと
- 4 対応に困ったこと
- 5 薬が効かなかったこと

問題 48 Aさん(80歳、男性、要介護1)は、認知症(dementia)で、妻の介護を受けながら二人で暮らしている。「夫は昼夜逆転がある。在宅介護を続けたいが、私が体調を崩し数日間の入院が必要になった」と言う妻に提案する、Aさんへの介護サービスとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 認知症対応型通所介護(認知症対応型デイサービス)
- 2 短期入所生活介護(ショートステイ)
- 3 認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)
- 4 特定施設入居者生活介護
- 5 介護老人福祉施設